



「ITパスポート」取得者数1,000人到達について

千葉銀行（頭取 米本 努）は、DX人材の計画的な育成を目的に、2021年4月より目標として掲げていた「ITパスポート」^{※1}取得者1,000人について、到達したことをお知らせします。（従業員数4,218人^{※2}）

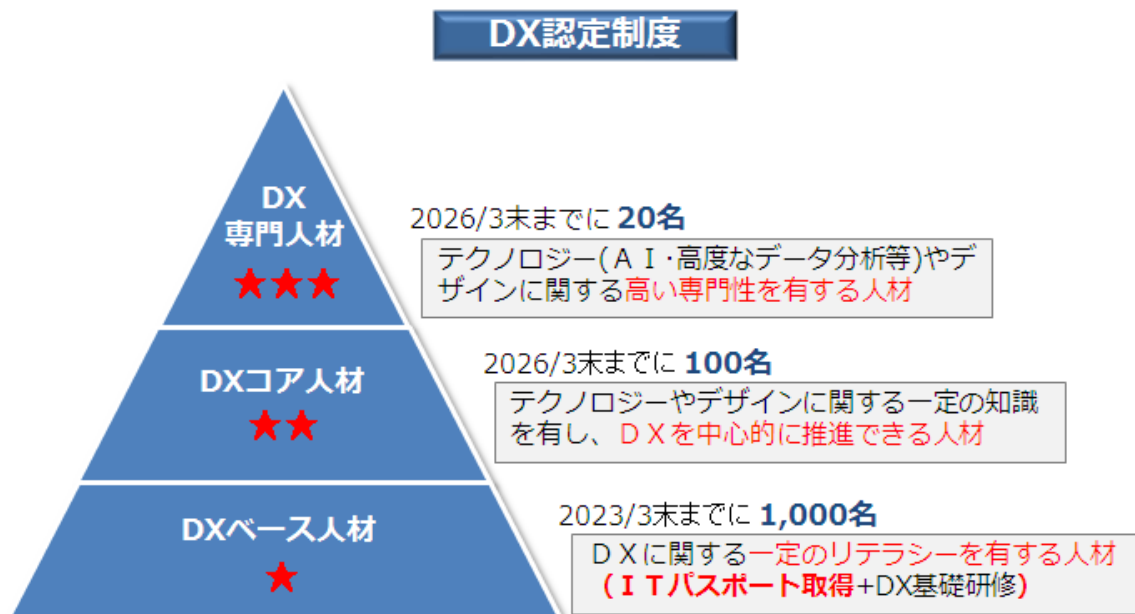
当行では、DXによる銀行の変革を担う人材の計画的な育成及び推進意識の向上を図るため、DXスキルに応じたDX認定制度を2021年10月より導入しており、「ITパスポート」はDX人材の基礎知識として位置付けています。また、DXに関する一定のリテラシーを有する人材「DXベース人材」を2023年3月末までに1,000名とする計画であり、職員向けにDX研修を実施していくことで、「ITパスポート」取得者を「DXベース人材」に育成していく予定です。

今後も、それぞれのスキルに応じた研修の実施や、意欲の高い人材の外部出向など、新たな技術や発想の習得機会を創出してまいります。

※1 ITに関する基礎的な知識が証明できる国家試験

※2 従業員数は2021年11月1日現在の数値を記載

【当行におけるDX認定制度のイメージ】



以上